

情報公開文書

「死亡時画像診断における陰茎の画像所見と関連する因子の研究」

ver1.1 (2024 年 11 月 5 日)

1. 研究の対象となる方

2015 年 6 月から 2024 年 10 月までの間に、千葉県がんセンターで死亡時 CT を受けた全ての男性患者さん。

2. 研究目的・研究の方法

亡くなられた時に撮影された CT で陰茎に特徴的な画像（陰茎内液面形成）がみられるかどうか調べます。そして、画像に関係した因子があるか評価するのが目的です。

当院で死亡時 CT を撮影された患者さんのカルテを参照し、解析します。

研究結果は学会発表や学術雑誌へ投稿する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から診療情報を収集します。試料は用いません。収集する診療情報は、病歴、治療の方法・内容・効果・副作用、CT 画像、転帰等です。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報（氏名、患者番号（診察券番号）、生年月日、住所等）を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究責任者は鈴木 康平（画像診断部）。

研究分担者は以下に列記します。

高野 英行（医療局）、船津宏之（画像診断部）、今村 彰宏（画像診断部）、田口 英俊（画像診断部）。

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、患者番号（診察券番号）、生年月日、住所等）は、情報管理責任者（研究責任者：鈴木 康平）が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者管理の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5 年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

本研究は研究費を用いずに実施します。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。

利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

8. この研究に亡くなられた方の情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

亡くなられた方の診療情報を研究に用いられることを、ご家族または代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。その場合でもご家族が不利益を被ることは一切ありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、亡くなられた方の診療情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、亡くなられた方の情報を発表内容から削除することはできません。

しかし、亡くなられた方の個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者：千葉県がんセンター、画像診断部、鈴木 康平

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL：043-264-5431（代表番号）